

2009年8月10日
郵便局株式会社 東北支社

オリジナルフレーム切手『奥の正法寺』の販売

郵便局株式会社 東北支社（仙台市青葉区一番町 1-1-34、支社長 白川 均）は、下記のオリジナルフレーム切手を販売します。

記

1 切手の概要

名 称	奥の正法寺
販売期間	2009年8月20日（木）～2009年11月19日（木）
販売部数	1,000シート（予定）
販売郵便局 及び 販売支店	岩手県奥州市、花巻市、北上市、胆沢郡、和賀郡内の全郵便局（70局） 及び郵便事業株式会社水沢支店、花巻支店、北上支店
シート構成	1シート 80円切手×10枚（B5サイズ）
販売単位	シート単位で販売します。
販売価格	1シート 1,200円

販売郵便局は、簡易郵便局を除きます。

2 切手デザイン等
別添のとおり

3 その他

本フレーム切手は、通信販売をいたしませんので、販売郵便局及び販売支店の窓口にてお買い求めください。

以上

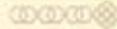
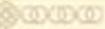
【報道関係の方のお問い合わせ先】 郵便局株式会社東北支社企画部（広報担当） 電話：（直通）022-267-7354	【お客さまのお問い合わせ先】 郵便局株式会社東北支社営業本部（郵便担当） 電話：（直通）022-267-7666
---	--

奥の正法寺



本堂(法堂) 国指定重要文化財

日本一の大きさの茅葺屋根。間口29.6m、奥行21m、高さ26mの大きさ、1811年伊達家により再建された。



岩手県奥州市にあるみちのく圓通正法寺は「奥の正法寺」の名で広く親しまれており、南北朝時代の貞和4年(1348年)に開創された。

現在も全国各地から修行僧が集まり、日々厳しい修行が行われ、その歴史にふさわしい寺宝や伽藍が数多く保存されている。



庫裡 国指定重要文化財

寄棟造、茅葺屋根の大きさは約160坪。本堂に次ぐ大建築。1807年再建された。



梵門と本堂 国指定重要文化財

郵便局

売価1,200円



本堂(法堂) 国指定重要文化財

NIPPON 80



梵門と本堂 国指定重要文化財

NIPPON 80



庫裡 国指定重要文化財

NIPPON 80



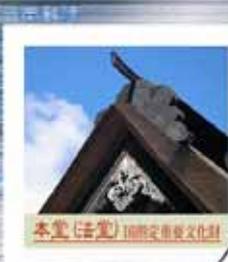
本堂(法堂) 国指定重要文化財

NIPPON 80



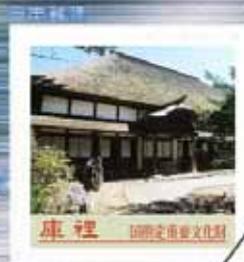
本堂(法堂) 国指定重要文化財

NIPPON 80



本堂(法堂) 国指定重要文化財

NIPPON 80



庫裡 国指定重要文化財

NIPPON 80



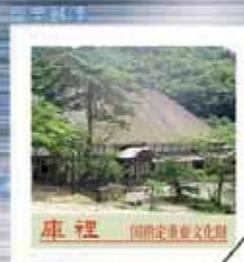
梵門と本堂 国指定重要文化財

NIPPON 80



本堂(法堂) 国指定重要文化財

NIPPON 80



庫裡 国指定重要文化財

NIPPON 80

- 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
- 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。